

目次

特集

企画編集 ● 加来浩平

インスリン治療 Up to Date

- | | | | |
|----|--|-----|---|
| 11 | 特集にあたって
加来浩平 | 73 | 8 ステップアップによる
インスリン導入の活用と有用性
吉岡成人 他 |
| 12 | 1 インスリン治療と代謝調節
戸邊一之 他 | 80 | 9 血管合併症の予防と
インスリン療法
石原寿光 他 |
| 21 | 2 インスリンアナログ製剤の
薬理学的特徴と有効性, 安全性
栗田卓也 | 86 | 10 妊娠中のインスリン製剤の
選択と血糖管理
柳沢慶香 |
| 34 | 3 超速効型インスリン製剤の
薬理学的特徴と臨床的有用性
池上博司 他 | 91 | 11 腎不全, 透析中の症例における
インスリン療法
羽田勝計 他 |
| 40 | 4 超速効型高配合比率の二相性
インスリンアナログ製剤の使い方
門脇 孝 他 | 98 | 12 周術期, ICU 症例のインスリン
治療による血糖管理
松木道裕 |
| 50 | 5 1型糖尿病における
インスリン療法の実際
小林哲郎 | | |
| 57 | 6 2型糖尿病における強化インスリン
療法の早期導入の意義
荒木栄一 他 | | |
| 66 | 7 2型糖尿病における
BOT の適応とその限界
綿田裕孝 他 | 106 | セルフトレーニング
—チェックリスト問題と解答— |

4 学術情報記事 (提供:ノボノルディスク ファーマ株式会社)

これからのインスリン治療の強化方法

門脇 孝

連載

116 糖尿病に合併する感染症 企画 永淵正法

第 11 回

ヘリコバクター・キャンピロバクター

藤本秀士

126 次号特集内容

● 編集主幹 ●

門脇 孝

東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科教授、
東京大学附属病院副院長

● 編集委員 ●

羽田 勝計

旭川医科大学 内科学講座病態代謝内科学分野教授

稲垣 暢也

京都大学大学院医学研究科 糖尿病・栄養内科学教授

荒木 栄一

熊本大学大学院医学薬学研究科 代謝内科学分野教授

谷澤 幸生

山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学教授

渥美 義仁

東京都済生会中央病院副院長

池上 博司

近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科教授

戸邊 一之

富山大学医学部 第一内科教授

植木浩二郎

東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科准教授



月刊糖尿病

別冊

インクレチン

企画編集 稲垣暢也

インクレチンはインスリン分泌を促進する作用を有する消化管ホルモンであり、わが国においてもインクレチン関連薬がいよいよ臨床の現場に登場しようとしている。インクレチン関連薬は、基本的に低血糖を起こさずにインスリン分泌を促進することや、これまでのあらゆる糖尿病治療薬との組み合わせが可能であることをはじめ、多くの利点をあわせもつ2型糖尿病治療薬として大いに期待されている。

月刊糖尿病別冊「インクレチン」は、その関心度が高まるインクレチンの概念や歴史をはじめとして、関連薬であるGLP-1受容体作動薬とDPP-4阻害薬の臨床応用、さらには今後の展望を最新の知見から取りあげる一冊である。

- 1. 序文：稲垣暢也
- 2. インクレチンの歴史と概念：清野裕
- 3. インクレチンの基礎
 - 1) インクレチン分泌の機序：羽田勝計 / 2) インクレチンの膵β細胞におけるインスリン分泌促進機序：清野 進 / 3) インクレチンの膵β細胞保護増殖作用：仁木一郎 / 4) インクレチンの膵外作用 [中枢神経系への作用：古家大祐 / 心血管系への影響：柏木厚典 / 肥満について：山田祐一郎 / 骨について：山田千積] / 5) DPP-4とは：原田範雄
- 4. インクレチンの臨床への応用
 - 1) インクレチン・ミメティック (臨床データを中心に) [エキセナチド：荒木栄一・リラグルチド：加来浩平] / 2) インクレチン・エンハンサー (臨床データを中心に)：[ビルダグリブチン：岩本安彦 / シタグリブチン：谷澤幸生]
- 5. インクレチン関連薬剤の糖尿病治療における展望
 - 1) 1型糖尿病治療への可能性：難波光義 / 2) 膵島移植への可能性：豊田健太郎 / 3) 2型糖尿病治療におけるインクレチン関連薬剤の位置づけ：門脇 孝

A4変型判 全頁カラー印刷
定価：(¥4,800+税)
ISBN978-4-287-82901-1

医学出版

113-0033 東京都文京区本郷二丁目16-12
☎ 03-3813-8722 FAX 03-3818-7888

www.igaku.co.jp